

令和5年度 FD 実施計画書・報告書

令和6年4月

I 学部学科・研究科名

栄養科学部 フード・マネジメント学科

II-1 実施計画①【概要】

II-2 実施報告①【概要】（年度末記入）

取組№	A FD センター重点項目	FD2021 取組項目	A FD センター重点項目 達成内容
1	DP 達成度評価の現状と課題抽出・計画策定 ・ DP ルーブリックの策定 ・ DP ルーブリックに関するアセスメントプランの検討 ・ アセスメントプランに基づく成果の検証と公表の開始	I-1-(1)	策定済みの他学部のアセスメントプランを参考に、栄養科学科とフード・マネジメント学科の FD センター委員が協議し作成した、「栄養科学部アセスメントプラン」案について議論した。その後協議を重ね、両学科の学科会議に諮り、12 月に最終化した。
2	授業ルーブリック・課題ルーブリックの推進 ・ 各学科におけるルーブリック導入率（授業ルーブリック・課題ルーブリック）の向上 ・ ルーブリックの実効性検証	I-2-(1)	FD2021 に基づき、DP との関連性を明示し、授業ルーブリックや課題ルーブリックを充実させることを目指し、学科専任教員が導入した授業ルーブリック等の活用事例を共有する予定。
3	Society 5.0 の到来に備えた DP/CP の見直し ・ 数理・データサイエンス・AI に関連する科目等の実施状況の振り返り及び拡大（情報教育センター・教養教育センター及び各学科へ検討依頼）	I-1-(4)	数理・データサイエンス教育の重要性を確認し、理系、文系を問わず、様々なデータを分析・解釈する能力を身につけ、3 年後学期からの研究ゼミ、卒業研究でその能力を発揮できるように、「データ分析演習」科目の新設等カリキュラム変更について合意した。
4	「成績評価ガイドライン」のポリシー策定 ・ 「成績評価ガイドライン」のポリシーの運用開始、実効性の検証	I-2-(2)	栄養科学部フード・マネジメント学科成績評価ガイドライン実施要領 2023 に基づき、FD センターから提示された成績評価の分布データについて、令和4年度の学科全科目の成績分布情報（非常勤講師等を含む）を共有して点検した。成績分布にやや偏りがある科目については、担当教員がその要因等を説明して情報共有した。
5	各学科・研究科内 FD 研修会と情報共有の場の推進	I-2-(3)	意見交換の活性化に向けて、今年度も引き続き、学科会議とは別に学科 FD 研修会を開催した。追加的な取組として、入学者選抜におけるミスマッチを防止するため、総合型選抜、学校推薦型選抜における面接の改善に向けて全教員で議論した。

取組№	B その他取り組み項目	B その他取り組み項目 達成内容
6	新カリキュラムの検証 ・令和３年度に開始した新カリキュラムの中間的な検証	令和３年度に開始した新カリキュラムの推進状況をデータに基づき確認して、課題を抽出して改善策を検討した。その結果も踏まえ、VUCA な社会で活力を発揮する人材の育成を目指した教育改革として、学生の希望進路を見据えたコース制について、議論を開始した。
7	令和５年度 栄養科学部・食物栄養学科 合同研究大会の開催	学科内・学科間で各教員の研究についての情報交換と研究の進展を目的とし、栄養科学部（栄養科学科及びフード・マネジメント学科）・食物栄養学科の３学科合同で研究大会を実施した。

Ⅲ-1 実施計画②【詳細(実施事項・内容、実施組織、評価項目等)】

Ⅲ-2 実施報告②【詳細(実施事項・内容、実施組織、評価項目等)】 (年度末記入)

取組 No.	予定時期	内容	実施日	達成内容(未達の場合は理由を記載)
4・5	6月	「成績評価ガイドライン」のポリシー策定 ・策定済みのフード・マネジメント学科成績評価ガイドライン実施要領 2023 に基づき、組織的な点検の実施と改善の推進	6月1日	栄養科学部フード・マネジメント学科成績評価ガイドライン実施要領 2023 に基づき、FD センターから提示された成績評価の分布データについて、令和4年度の学科全科目の成績分布情報(非常勤講師等を含む)を共有して点検した。成績分布にやや偏りがある科目については、担当教員がその要因等を説明して情報共有した。
3・5	8月	Society 5.0 の到来に備えた DP/CP の見直し ・数理・データサイエンス・AI に関連する科目等の実施状況の振り返り及び今後の拡大について検討	8月3日	数理・データサイエンス教育の重要性を確認し、理系、文系を問わず、様々なデータを分析・解釈する能力を身につけ、3年後学期からの研究ゼミ、卒業研究でその能力を発揮できるように、「データ分析演習」科目の新設等カリキュラム変更について合意した。
1・5	10月	DP 達成度評価の現状と課題抽出・計画策定 ・DP ルーブリックに関するアセスメントプランについて、策定済みの他学部のアセスメントプランを参考に、各学科 DP の検証に必要な項目も検討した上で、栄養科学部アセスメントプランを策定	10月5日	策定済みの他学部のアセスメントプランを参考に、栄養科学科とフード・マネジメント学科の FD センター委員が協議し作成した、「栄養科学部アセスメントプラン」案について議論した。その後協議を重ね、両学科の学科会議に諮り、12月に最終化した。
2・5	12月	授業ルーブリック・課題ルーブリックの推進 ・各学科におけるルーブリック導入率(授業ルーブリック・課題ルーブリック)の向上に向けて、ルーブリックの活用事例を共有	1月11日	FD2021 に基づき、DP との関連性を明示し、授業ルーブリックや課題ルーブリックを充実させることを目指し、学科専任教員が導入した授業ルーブリック等の活用事例を共有した。
6・5	2月	新カリキュラムの検証 ・令和3年度に開始した新カリキュラムの推進状況をデータに基づき確認して、課題を抽出して改善策を検討	2月8日	令和3年度に開始した新カリキュラムの推進状況をデータに基づき確認して、課題を抽出して改善策を検討した。その結果も踏まえ、VUCA な社会で活力を発揮する人材の育成を目指した教育改革として、学生の希望進路を見据えたコース制について、議論を開始した。
7	2月	令和5年度 栄養科学部・食物栄養学科 合同研究大会の開催 ・学科内・学科間で各教員の研究についての情報交換と研究の進展を目的として実施	2月28日	学科内・学科間で各教員の研究についての情報交換と研究の進展を目的とし、栄養科学部(栄養科学科及びフード・マネジメント学科)・食物栄養学科の3学科合同で研究大会を実施した。フード・マネジメント学科からは、山本講師が「カンキツの香気成分とフラボノイド成分に基づく化学的分類」について研究報告を行うとともに、眞次准教授と池上教授が座長をつとめた。